

オプトアウト用資料（当院ホームページ掲載用）

研究課題名	インペラ導入における急性冠症候群に伴う心原性ショック患者の予後調査
当センターの研究責任者	大石 醒悟
研究目的	インペラは心原性ショックの患者治療を目的とする新しい循環補助装置であり、当院でも 2018 年より使用経験があるが、リアルワールドにおけるデータは不十分である。今回、その有用性を検討するために従来から用いられている V-A ECMO（経皮的心肺補助装置）を要した急性冠症候群に伴う心原性ショックの患者においてインペラ導入（2018 年 9 月）の前後 2 年間の患者群を比較することにより、インペラによりもたらされるリスク、ベネフィットを比較検討する。
利用する情報	<p>■対象： 2016 年 9 月 1 日～2020 年 9 月 31 日の間に入院した V-A ECMO を要した急性冠症候群に伴う心原性ショック患者</p> <p>■利用情報の内容 [記載例] 診療情報、患者情報（例：年齢、性別、入院中や入院後の検査・治療内容、死亡を含めた治療後の転帰）に関するデータを電子カルテ記録より収集し、解析を行う。</p> <p>■利用情報の該当期間 2016 年 9 月 1 日～2020 年 9 月 31 日</p>
利用情報の他機関への提供の有無 (有の場合はその名称)	なし
個人情報の取り扱い	氏名や住所等の個人を特定できる内容は削除
企業等からの資金提供の有無 (有の場合はその名称)	なし
お問い合わせ先	担当者名：大石 醒悟 循環器内科 電話番号：079-293-3131
備考	